

実務者研修科 訓練生募集要項

広島県立福山高等技術専門校

【対象者】

公共職業安定所の受講指示、受講推薦又は支援指示が受けられる方。

【応募受付期間】

令和6年5月1日(水)～令和6年5月29日(水)

【事前説明会】 (参加は自由です)

訓練の受講を考えている方を対象に、訓練内容等の説明会を実施します。

※ マスク着用での参加をお願いします。

● 説明会会場：訓練実施施設 教育・研修センターようき

(福山市神辺町道上 1330 番地 1)

● 説明会日時：令和6年5月21日(火) 午後2時～ (約1時間程度)

※ 新型コロナウイルス感染症その他諸事情により、事前説明会を中止する可能性もありますので、事前に説明会実施場所へ電話で確認してください。

【応募方法】

入校願書に記入して、最寄りのハローワークの窓口へ提出してください。

(入校願書に写真が1枚必要です。タテ4cm×ヨコ3cm)

※ 提出書類に記載された個人情報は、ハローワークと情報共有します。

【選考】

日時：令和6年6月6日(木) 午前9時30分から (受付 午前9時00分から)

場所：広島県立福山高等技術専門校

方法：筆記試験(国語・数学)及び記入票により、訓練の必要性等を総合的に評価し、合否を判断します。

携行品：筆記用具(鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム、黒ボールペン)、244円分切手

上履き、靴等を入れるビニール袋

※ 受験票は送付しませんので、選考当日に直接当校へ来てください。

※ 試験開始後10分以降の遅刻は受験できません。

※ 新型コロナウイルス感染症の予防のため、マスク着用で来校をお願いします。

※ 発熱や体調不良の方は受験をお断りする場合があります。

【合格発表】

令和6年6月13日(木) 午前9時

当日玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに、選考結果通知を郵送します。又、広島県のホームページに合格者の受験番号を掲載します。(https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/185/)

(選考結果開示可能)



ホームページ

【交通手段】

● JR備後本庄駅下車(徒歩15分)

● 中国バス(福山駅前バス7番のりば発)

・津之郷行 → 山手橋下車

※ 駐車場 有

なお、校内で生じた事故については
当校では責任を負いません。

【問い合わせ先】

広島県立福山高等技術専門校

委託訓練担当

〒720-0092

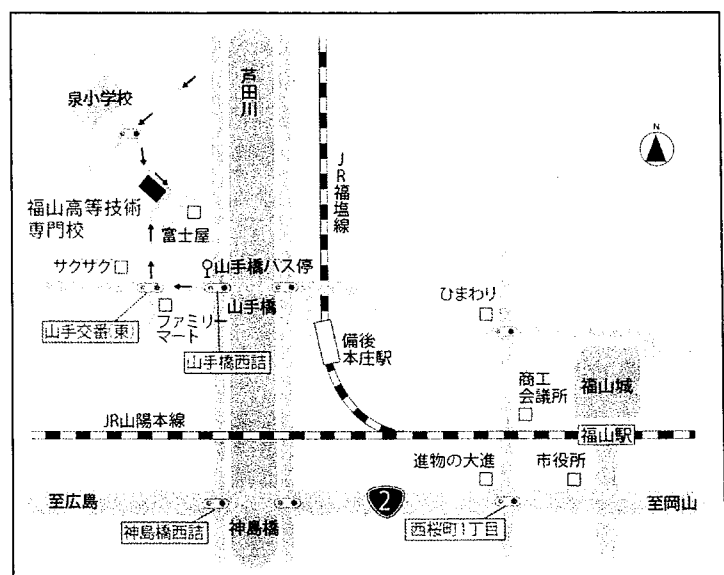
福山市山手町六丁目30-1

TEL:084-951-0260

FAX:084-951-0261



ホームページ

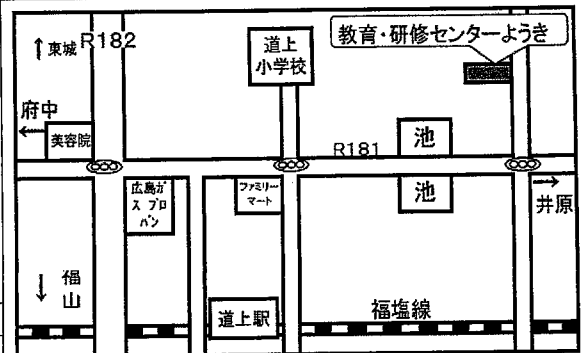


コース名	実務者研修科	コース番号	FE06
訓練実施施設名	教育・研修センターようき (広島県介護員養成研修事業者指定番号188)		
所在地	福山市神辺町道上1330番地1		
連絡先	(084) 962-3433		
訓練実施期間	令和6年6月20日(木)～令和6年12月19日(木) (6か月間)		
訓練実施時間	9:10～15:50 (実施時間を変更することがあります)		
応募受付期間	令和6年5月1日(水)～令和6年5月29日(水)		
定員	20名	教科書等経費	21,000円(税込)程度 訓練生総合保険に加入するため保険料4,900円が必要 欠課につき補講費800円/1コマが必要(企業実習を除く) ※入校直前辞退の場合は、教科書等経費を負担していただく場合があります。

訓練目標	介護福祉実務者研修課程・強度行動障害支援者養成研修(基礎課程)・同行援護従事者養成研修(一般課程)における専門的な知識・技術を習得する。自身が納得できる職業人生を送るために、能力開発の意義を理解し、経験から得た強みを認識して、自分の価値を高めていくことができる力を習得する。
仕上がり像	介護福祉実務者研修課程及び強度行動障害支援者養成研修(基礎課程)・同行援護従事者養成研修(一般課程)の資格を取得し、介護・障害の専門的な知識及び技術を身につけ、ご利用者のニーズに応じた専門的なサービスが出来る人材を育成する。また、それらの知識・技術を土台として、情緒的サービスを実践していくことができる人材を育成する。
対応職務	介護施設職員 障害者施設職員 訪問介護員 サービス提供責任者

訓練の内容	科目		科目の概要	時間数
	学	科		
学	人間の尊厳と自立		人間の多面的な理解と尊厳、自立の支援、人権と尊厳	6
	社会の理解①		介護保険制度創設の背景と目的、制度の基礎的理解、社会と生活のしくみ、地域共生社会の現実に向けた制度や施策	33
	社会の理解②		障害者総合支援制度	9
	介護の基本		介護福祉士の役割と機能、尊厳の保持自立に向けた介護の考え方と展開、介護を必要とする人の生活の理解と支援	36
	コミュニケーション技術		介護・介護場面における利用者、家族等とのコミュニケーション	24
	生活支援技術(学科)		生活支援とICF、居住環境の整備と福祉用具、家事援助の基本、環境整備と福祉用具の活用、休息・睡眠・人生の最終段階	18
	介護過程(学科)		介護過程の意義と目的、展開、チームアプローチ、介護職による介護過程の進め方、実践的展開	54
	発達と老化の理解		こころ・からだの変化と日常生活への影響、人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理	36
	認知症の理解		認知症ケアの理念と視点、認知症による生活障害・心理行動の特徴、医学的側面から見た認知症の理解	36
	障害の理解①		障害福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害の特性に応じた支援の実践	21
	障害の理解②		医学的側面からみた障害の理解	15
	こころとからだのしくみ		移動・移乗、食事、入浴・清潔保持等に関連するからだのしくみ、人間の心理、人体の構造と機能、移動・移乗等観察のポイント	96
	医療的ケア(学科)①		医療的ケア、清潔保持と感染予防、健康状態の把握	9
	医療的ケア(学科)②		安全な療養生活、喀痰吸引・経管栄養概論、実施手順解説	51
	振り返り		修了評価テスト、実務者研修の振り返り	3
	強度行動障害(基礎)		強度行動障害がある者の基礎的理解、制度	15
	同行援護(学科)		視覚障害者(児)の福祉サービス、制度と従事者の業務、代筆	15
	職場見学等支援		いろいろな介護現場の見学、職業人講話	12
	施設実習支援		実習オリエンテーション、実習目標・実習振り返り	12
	就職支援		就職相談、履歴書作成、面接指導、ジョブカード作成	24
オリエンテーション		入校時・修了時オリエンテーション、安全衛生	2	
実技(施設外実習を含む)	生活支援技術(実技)①・②		移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容等の生活支援技術	42
	介護過程(演習)①・②		利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開、事例	54
	医療的ケア(演習)①・②		喀痰吸引・経管栄養・救急蘇生法の演習	24
	同行援護(演習)		基本技能、応用技能	9
	施設実習		グループホーム、小規模多機能型施設の実習	28
訓練時間合計(学科:527h 実技:157h)				684

- ※ 入校式・修了式は上記時間外に行います。
- ※ 訓練期間中にジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを実施し、ジョブ・カードの作成を支援します。
- 【訓練実施場所までの交通手段】
- JR福塩線「道上駅」下車 徒歩 15分
- 駐輪場有 10台 ● 駐車場有 20台(無料)
- ※ 応募者が定員に達しない場合、募集延長もしくは開講を中止することがあります。
- ※ 訓練の内容において科目の時間数が変更になる場合があります。
- ※ 資格取得に係る訓練を欠席されると補講費用が必要になる場合があります。(自己負担)
- ※ 訓練実施場所をカーナビ等に設定する場合は、住所ではなく電話番号で設定してください。



	R03年度	R04年度	R05年度
修了者就職率	75.0%	85.7%	—